

遮音性・透過性の高い空間をつくるスライディングウォール

スライディングウォール『Flair（フレア）』

株式会社オカムラ

株式会社オカムラは、新型スライディングウォール『Flair（フレア）』を新発売。

新発売のスライディングウォール『Flair（フレア）』は、遮音性と透過性を両立し、操作も簡単なダブルガラス（二重ガラス）のスライディングウォールです。仕切りたいときにガラスパネルを動かし設置・解除をすることで、人数や目的に応じて空間を有効利用できます。遮音性を有しながらガラスならではの開放感のある空間をつくることで、限られたスペースの中で環境を変える手段となります。天井高3,000mmまで対応し、会議室とラウンジスペース間やエントランス、多目的スペースなどに最適です。

～ スライディングウォール『Flair（フレア）』の特徴 ～

◆ 簡単操作

『Flair（フレア）』は、パネル設置・解除にハンドル操作が不要なスライドシール機構を高さわずか28mmのフレームに内蔵することで、従来にない大きなガラス面を実現しました。パネルを設置する際は、パネル上下の20mmの隙間で天井と床のレベルを吸収し、確実に空間を遮蔽します。



*スライドシール機構：パネルを移動し密着させる際、前のパネルに押し付けるだけで自動的にパネル上下に内蔵したフィレット（圧接装置）が飛び出し、天井（走行レール）・床との隙間を塞ぎ、パネルを固定するとともに遮音性を高める機構。



◆ 透過性の高いガラスパネルデザイン

ガラスフレームを究極まで細く仕上げることでガラス面が大きくなり、設置した際の空間の透過性が向上しました。

従来のスライディングウォールは、間仕切りラインの最後となる壁面調整パネルが壁面との隙間を塞ぐ機構を搭載するために全面スチール製のパネルでしたが『Flair（フレア）』は、壁面調整パネルもガラス面にすることが可能。壁面調整パネルの設置と解除は、ハンドルをわずか90度（1／4周）回すだけのシンプル操作です。



◆ 高い遮音性

70mmの厚さのパネルで、防音合わせガラス6mm（3mm+3mm）で空気層を挟んだダブルガラスパネルは、通常施工時で40.1dB／500Hz（音響透過損失）というダブルガラスパーテーション並みの遮音性を発揮します。

